

膵癌術前化学放射線療法前後の筋肉量の変化が 周術期の身体機能変化に及ぼす影響についての研究

1. 研究の対象

2020 年 10 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに当院で膵臓がんに対して術前化学放射線療法後に手術を受け、手術後にリハビリテーションを受けられた方

2. 研究の概要

膵臓がんに対する治療は手術と術前後の化学療法や放射線治療を組み合わせた治療が推奨されています。しかし、がんによる食欲不振や治療の副作用などにより膵臓がん患者では身体機能の低下や体重低下、筋肉量の減少が生じやすいとされています。

本研究の目的は、膵癌術前化学放射線療法前後の筋肉量の変化量が、膵臓がん患者の周術期の身体機能変化にどう影響するのかを明らかにすることです。

研究期間: 総長の研究実施許可日～2025 年 6 月 31 日

研究目的: 本研究の目的は、膵癌術前化学放射線療法前後の筋肉量の変化量が、膵臓がん患者の周術期の身体機能変化にどう影響するのかを明らかにすることです。

研究方法: 研究対象者の方の診療録を後ろ向きに調査し、治療前後の CT から筋肉量を評価し、手術前後で測定した歩行能力や筋力のデータを使用します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 握力、6 分間歩行距離、治療経過、抗がん剤治療の治療歴、治療による副作用等の発生状況や内容、CT 画像情報、年齢、性別、身長、体重、入院日数情報 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター リハビリテーション科 研究責任者 加藤 祐司

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上